

第 6 回近畿周産期精神保健研究会開催のご案内

拝 啓

初秋の候、皆さまには益々ご清祥にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、第 6 回近畿周産期精神保健研究会を来年 2 月 26 日、27 日にオンラインで開催させていただくことになりました。

今回のテーマは、コロナの影響で開催することが叶わなかった前回第 5 回のテーマを引き継ぐ形で、「改めて多職種で考えよう 母と子と家族の心に届く支援」といたしました。初日は人工妊娠中絶に関するグリーフケアについて、多職種でワールドカフェを行う予定にしています。2 日目は、大阪大学大学院連合小児発達学研究所の谷池雅子教授に「早産児の発達障害と療育へのアプローチ」、認定 NPO 法人「こどもの里」の荘保共子理事長に「地域の中で、子どもたちと家族を支える」のご講演をお願いしています。一般演題とシンポジウム「母と子と家族を支える専門職の役割～育てにくさ・関わりにくさに向き合う～」も予定しています。

上記内容に関しては、ホームページにも掲載し、随時、情報を更新してまいります。

多くの周産期医療に携わる皆さまのご参加をお願いいたします。

敬 具

令和 3 年 9 月吉日

第 6 回近畿周産期精神保健研究会会長 遠藤 誠之

記

会 期：令和 4 年 2 月 26 日（土）10：00～16：30

令和 4 年 2 月 27 日（日）9：30～16：20

会 場：Web 開催（ライブ配信）

会 長：遠藤 誠之 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 教授

教育講演：谷池 雅子 先生 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 教授

特別講演：荘保 共子 先生 認定 NPO 法人「こどもの里」理事長

以上